



消費税の納税義務者でなくなった旨の届出書

				提出先	F01			税務署長	
年 月 日 提出				個人番号又は 法人番号	F02				
フリガナ	F03			【法人】フリガナ (代表者氏名)	H06				
氏名又は 名称	F04			【法人】 代表者氏名	H07				
納税地		郵便番号 (納税地)	F05	—		電話番号 (納税地)	F07	— —	
		フリガナ	E01						
		納税地	F06						

下記のとおり、納税義務がなくなりましたので、消費税法第57条第1項第2号の規定により届出します。													
届出項目及び届出内容													
			元号	年	月	日			元号	年	月	日	
① この届出の適用開始 課税期間	自	N01					至	N02					
			元号	年	月	日			元号	年	月	日	
② ①の基準期間	自	N03					至	N04					
③ ②の課税売上高	G01												円
※1 この届出書を提出した場合であっても、特定期間（原則として、①の課税期間の前年の1月1日（法人の場合は前事業年度開始の日）から6か月間）の課税売上高が1千万円を超える場合には、①の課税期間の納税義務は免除されないこととなります。 2 高額特定資産の仕入れ等を行った場合に、消費税法第12条の4第1項の適用がある課税期間については、当該課税期間の基準期間の課税売上高が1千万円以下となった場合であっても、その課税期間の納税義務は免除されないこととなります。 (詳しくは、裏面をご覧ください。)													
		元号	年	月	日								
納税義務者となった日	N05												
参考事項	E02												

税理士署名	R01			電話番号 (税理士)	R02	— —	
-------	-----	--	--	---------------	-----	-----	--

税務署 整理欄	提出年月日	年 月 日	備考										
	個人番号カード／通知カード ・ 運転免許証 ・ その他 ()				番号 確認	K21		身元 確認	K22				